

和歌山県剣道連盟

各 支 部 長 様

高体連専門委員長

第73回 都道府県対抗剣道優勝大会(男子)・第17回 都道府県対抗女子剣道
優勝大会(女子) 県予選会の開催について(案内)

標記の和歌山県予選会を、下記のとおり開催しますので、会員各位に周知され、多くの参加者を募って
頂きますよう、お願いいたします。

記

1、日 時 令和7年2月16日(日) 午前8時30分 開場 9時 受付

試合開始予定 概ね午前9時50分ころ(準備状況等により時間変更あり)

2、会 場 和歌山県立体育館 和歌山市中之島2238 TEL 0736-422-4108

3、出場資格

(1) 男子予選会

① 和歌山県剣道連盟会員であって、年令、資格基準は本大会(令和7年4月29日)の前日(4月28日)
とする。

- ・ 先鋒 : 高校生男子(高体連の推薦とし予選会を行わない3年生は令和7年4月29日時点での
出場枠)
- ・ 次鋒 : 大学生男子(大学4年生は令和7年4月29日時点での出場枠)
- ・ 5将 : 18才以上、35才未満の男子
警察職員、教職員(教育委員会職員を含む、但し非常勤職員を除く。以下同じ)
高校生、大学生を除く。
- ・ 中堅 : 教職員の男子。年令に制限なし。(常勤講師を含む)
- ・ 3将 : 警察職員の男子。年令に制限なし。
- ・ 副将 : 35才以上の男子。警察職員、教職員を除く。
- ・ 大将 : 教士七段以上の男子。年令50才以上の者。

② 上記資格の他、本大会当日(令和7年4月29日)に特段の事情がない限り必ず出場できる者。

③ 五段以上の参加者で、**和剣連年会費令和6年度未納者**は会費を納入のうえ、参加のこと。

[出場資格の補足]

先鋒 : 高等専門学校生は、本大会当日(令和7年4月29日) 1年生~3年生が推薦可能。

次鋒 : ①大学生について
予選会当時に高校3年生であっても、本大会当日(令和7年4月29日)大学1年生
であれば予選会に出場できる。
(但し、この場合、本大会時には、必ず大学生であることが絶対条件です)

②高等専門学校生は本大会当日、4年生~5年生が出場可能。

5将 : 18才以上35才未満の非常勤講師・大学研究生・大学院生・専門学校生は含まれる。

中堅 : 学校事務職員・教育委員会職員・常勤講師は含まれる。

3将 : 刑務官・自衛官は含まない、一般扱いとする。

(2) 女子予選会

- ① 和歌山県剣道連盟の会員であって、年令、資格基準は本大会(令和7年7月13日の予定)の前日(7月12日)とする。

- ・先鋒：高校生(高体連の推薦とし、予選会は行わない)
- ・次鋒：大学生女子。(高校3年生で本大会当日、大学生であれば出場可能)
- ・五将：18歳以上30歳未満の女子。(高校生・大学生は除く)
- ・中堅：30歳以上40歳未満の女子。
- ・三将：30歳以上40歳未満の女子。
- ・副将：40歳以上50歳未満の女子。
- ・大将：50歳以上の女子。

- ② 上記資格の他、本大会当日(令和7年7月13日の予定)に特段の事情がない限り、必ず出場できる者

- ③ 五段以上の参加者で、**和剣連年会費令和6年度未納者**は会費を納入のうえ、参加のこと

4、試合方法等

- (1) 組み合わせは、あらかじめ和剣連指導委員会が厳正な抽選を行って決める。
- (2) 試合時間、試合方法等については、当日、審判長から説明する。

5、申し込み

別紙申込用紙にて、令和7年1月21日(火)までに、各支部事務局に申し込みして下さい。

支部事務局は申し込みをとりまとめのうえ、所定の期日までに和剣連事務局に送付して下さい。

個人から和剣連への直接申し込みは受け付けません。(期日厳守)

6、参加保険料

参加保険料 1,000円が必要です。

参加保険料を添えて申し込み下さい。(当日納入は認めません)

7、その他

- (1) 他府県の大学に入学している県内出身の大学生には、出身高校剣道部の顧問から当該学生に参加連絡をお願いします。
- (2) 支部内に所在する県内の大学には、関係支部から案内文の発送をお願いします。
例：和歌山医科大学 ～ 和歌山支部
但し、この場合、県外出身者で和剣連会員でない者は、入会手続きをしなければ参加できない旨、伝えて下さい。
- (3) 大会結果については、入賞者の氏名を新聞、ホームページ等に掲載することもありますのでご承知おきください。
- (4) 代表選手に選ばれた者は、和剣連の行う強化練習、県外遠征等に参加することが条件になりますので、この点に留意して申し込みをして下さい。
但し、特段の事情がある場合で、監督が認めた場合はこの限りではない。
- (5) 当日、竹刀検量(1人2本まで)を行いますので、規格に合致した竹刀を使用すること
また、試合で使用する竹刀は、安全性を十分確認すること。
- (6) 予選会は午前中に終了の予定ですが、参加者数や試合進行状況等により、午後にわたる場合もありますので、参加者はそのつもりをお願いします。
- (7) 選手が使用する紅白の目印(紅白タスキ)は各人で用意すること。
- (8) 本大会は有観客で行います。選手、観客者のマスクの着用は個人の判断に委ねます。
- (9) 選手は試合でマスクを着用しない場合は口の部分を覆うシールドを着用してください。
- (10) 出場選手は、会場 入場時「選手確認書」を提出する必要はありません。